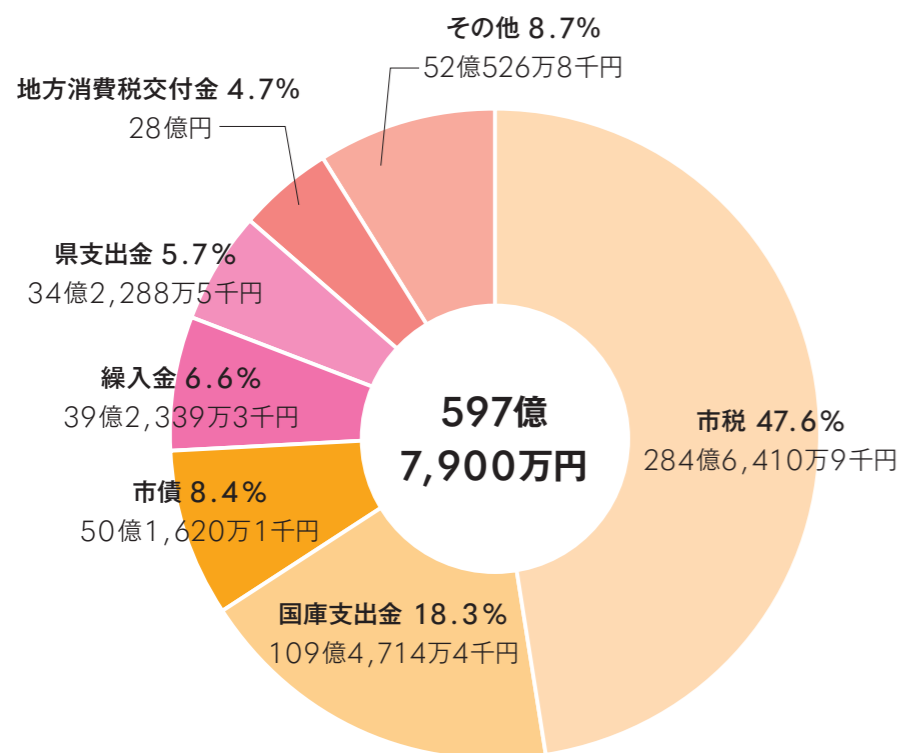


令和2年度 予算の概要

令和2年度の一般会計予算額は597億7,900万円で、前年度と比較して43億5,900万円増（前年度比7.9%の伸び率）となりました。この増加は、小・中学校の改築工事や市内公共施設の改修工事のほか、子育て関連や高齢化に対応するための経費などです。今後も質の高い行政サービスを提供するため、限られた財源を効率的・効果的に活用していきます。
問い合わせ 財政課（内線415）

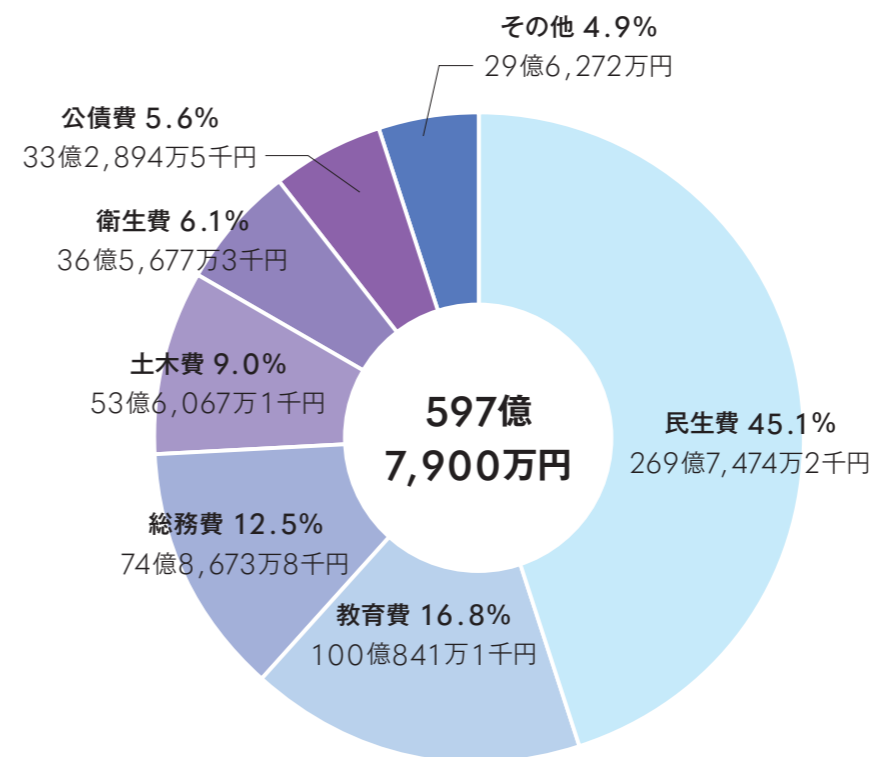
歳入



歳入の約半数を占める市税については、個人市民税の伸びが見込まれる一方で、法人市民税の減が見込まれることから、前年度比8,592万9千円減の284億6,410万9千円となりました。

また、市債については、戸田東小・中学校改築事業、文化会館改修事業の完了に向け、50億1,620万1千円を計上するとともに、財源不足を補うため、財政調整基金や防災減債基金などの各基金から39億1,712万3千円を取り崩し、財源を確保しています。

歳出（目的別）



主なものとして、民生費では子育て支援や高齢社会への対応などに、269億7,474万2千円を計上しています。

教育費では、学校教育や小・中学校の施設整備などに100億841万1千円を計上しています。

また、土木費では、浸水対策などの都市基盤整備などに53億6,067万1千円を計上しています。

用語解説（歳入）

市税
市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など

国庫支出金
特定の事業を実施するために国から交付される補助金など

市債
銀行などからの借入れ（借金）

繰入金
各種基金（貯金・運用金）の取り崩しや特別会計からの充当

県支出金
特定の事業を実施するために県から交付される補助金など

地方消費税交付金
地方消費税のうち、市町村分として交付される交付金

特別会計予算

国民健康保険	105億5,690万4千円
市民医療センター	8億5,514万2千円
交通災害共済事業	559万円
海外留学奨学事業	1,311万8千円
火災共済事業	278万3千円
新首第一土地区画整理事業	16億8,500万円
介護保険	70億5,341万9千円
新首第二土地区画整理事業	8億9,560万円
後期高齢者医療	12億5,413万円
在宅介護支援事業	9,146万2千円
特別会計合計	224億1,314万8千円

用語解説（歳出）

民生費
児童・障害者・高齢者の福祉などにかかる経費

教育費
学校教育（学校の建設・管理含む）や社会教育（生涯学習、文化財保護など）にかかる経費

総務費
庁舎管理、企画調整、財政管理など市役所の全体的な事務にかかる経費

土木費
道路・河川・住宅・公園などの整備や、これらの施設の維持管理にかかる経費

衛生費
医療、公衆衛生費、ごみなどの一般廃棄物の収集運搬処理などにかかる経費

公債費
事業を行うために国や金融機関から借入れた市債（借金）の返済金

令和2年度 戸田市水道・下水道事業会計予算

水道事業 収益的収支		下水道事業 収益的収支	
区分	令和2年度予算額	区分	令和2年度予算額
収入	26億3,612万5千円	収入	28億8,974万4千円
支出	24億9,039万8千円	支出	26億967万9千円

水道事業 資本的収支	
区分	令和2年度予算額
収入	5億820万2千円
支出	13億8,897万9千円
資本的収支不足額(収入)-(支出)※	△8億8,077万7千円

下水道事業 資本的収支	
区分	令和2年度予算額
収入	10億2,190万7千円
支出	16億8,529万5千円
資本的収支不足額(収入)-(支出)※	△6億6,338万8千円

※不足額は当年度分損益勘定留保資金などから補てんします

問い合わせ 上下水道経営課 229-4606